

## 改善症例

55歳 男性 職業；大学教授

診断名；頸椎症性神経根症

(病院にて医師の診断・診察を受けた場合)

Q.身体で悩みだった部分はどこですか？

A.首肩の痛み

Q.治療するきっかけは？(どのように知りましたか？)

A.知人の紹介。コロナ禍で、授業や課題・テストの添削など、パソコンと睨めっこする日々が続  
き、一気に体が悲鳴をあげた感じになってしまったところ。

Q.(治療を受けて)身体にどのような変化がありましたか？

A.痛みが大幅に改善された

Q.治療はどのようなものでしたか？これまで受けた治療(リハビリ・整体・接骨院・鍼灸...)

A.リハビリの指導を受けたこと(セルフエクササイズ)。論理的な説明があること。他ではそのよう  
なことはなかった。

\*職業柄、自分で治さなければいけないことと、その方法を教えてもらった。

Q.現在の状態、ハッピーな点はありますか？

A.痛みがなくなり、仕事に存分に励むことができる点です。

